

第6回福山市都市マスタープラン検討委員会の振り返り

- ・日 時：2026年（令和8年）3月12日（木）18：30～
- ・場 所：福山市市民参画センター 5階 会議室1
- ・出席者：以下の通り

	所 属	役 職	名 前
1	広島大学	教授	田中 貴宏
2	呉工業高等専門学校	教授	神田 佑亮
3	福山市農業委員会	会長職務代理	岡本 卓也
4	福山商工会議所	専務理事	後藤 学
5	福山市商工会連絡協議会	事務局長	藤城 敏雄 (代理出席)
6	社会法人広島県宅地建物 取引業協会福山支部	総務財務 委員長	瀬良 明弘 (代理出席)
7	福山市自治会連合会	常任理事	大畠 功之
8	社会福祉法人福山市社会福祉協議会	課長	竹廣 陽子
9	市民委員		田村 晃宏
10	市民委員		土居 稔弘
11	市民委員		森山 恵
12	広島県東部建設事務所	次長	山口 純
13	福山市建設局	局長	市川 清登

第6回検討委員会の様子



議 題

○地域別の都市整備の方針（案）

位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの将来像（案）について検討。

都市づくりの基本理念

生活基盤

産業基盤

賑わい

暮らしに安心、地域経済に活力、街に賑わい、強みを生かした未来につなげる都市づくり

都市整備の基本方針

01 土地利用の方針

05 河川・海岸・港湾整備の方針

09 景観形成の方針

02 市街地整備の方針

06 供給処理施設整備の方針

10 住環境整備の方針

03 道路・公共交通網整備の方針

07 公共施設等の再整備の方針

11 人にやさしい都市づくりの方針

04 公園・緑地整備の方針

08 地球環境保全・整備の方針

12 安心・安全な都市基盤づくりの方針

地域別の都市整備の方針

中央地域

東部地域

西部地域

南部地域

北部地域

北東地域

地域別の都市づくりの将来像

地域の特性を踏まえた都市整備の方針

1 中央地域

都市整備の方向性

- ・高次な商業・業務機能を集積するため、**複合的な土地利用**を推進
- ・**福山駅前広場を再整備**するとともに、居心地が良く歩いて楽しい「ウォーカブルなまちづくり」
- ・**エリアごとの価値を高め、賑わいや交流**を生み出す市街地の形成
- ・医療・福祉・商業等の**都市機能を誘導し、利便性が高く暮らしやすい居住環境の創出**



都市づくりの将来像（案）

高次都市機能を集積し、多様な人々の交流による賑わいに満ちた豊かな暮らしを実現する都市づくり

主な意見

①	複合的な土地利用 について、 具体的にイメージ できるものがあれば良いと思う。
②	ウォーカブルという言葉だけだとイメージに幅がありすぎるので、 エリアや用途をイメージ できるような 表現 にすればよいかと思う。
③	これから住まわれる方々の収入が多いとは限らないので、 地価の高い中央地域に居住環境の創出が必要なのか 疑問に思う。
④	中央地域も 縁辺部には耕作放棄地 があるので触れていただきたい。
⑤	市民が考える中央地域の範囲とギャップ があると思うので、表現を工夫する必要があると思う。

2 東部地域

都市整備の方向性

- ・大規模製鉄所を中心とした本市の**基幹産業である製造業とその関連産業の強化**
- ・大規模住宅団地などの面的整備により形成されてきた市街地として**既存ストックを活用**
- ・医療・福祉・商業等の**都市機能の誘導と公共交通サービスの充実**
- ・公園や丘陵地などの**自然豊かな居住環境の形成**



都市づくりの将来像（案）

本市を牽引する産業基盤の強みと
大規模住宅団地の既存ストックを活かした多様な世代が暮らしやすい都市づくり

主な意見

- | | |
|---|---------------------------------------------|
| ① | 既存ストックがどういうものをイメージしているか分かるように記載が必要かと思う。 |
| ② | 大門駅北口へのアクセス性の強化など、アセットの価値が高まるような施策が必要ではないか。 |

3 西部地域

都市整備の方向性

- ・港湾、鉄道、幹線道路など、交通の要衝であることを活かした**産業基盤整備の促進**
- ・新たな民間投資を促すための**民学官連携による松永駅周辺のエリア価値向上**
- ・福山大学の**学生や外国人などの多様な交流を生かした賑わいの創出**
- ・医療・福祉・商業等の**都市機能の誘導と交通結節機能の強化**による良好な住宅地の形成



都市づくりの将来像（案）

学園地域と港湾機能・交通拠点機能を活かした産業拠点が融合し、
学生や外国人など多様な市民の活力にあふれる都市づくり

主な意見

①	福山大学の学生をどう生かしていくのが重要で、 若者が住むまちづくり というのがキーワードになってくると思う。
②	福山市の若者が流出する中、 福山大学の学生は貴重な人材 であり、その人材をとどめられるような方策を都市マスタープランの中でも記載してほしい。

4 南部地域

都市整備の方向性

- ・ 鞆地区では歴史的文化遺産や**伝統的な町並みと生活が調和した良好な環境を形成**
- ・ 鞆未来トンネルの開通による**公共交通の利用促進**や**乗継拠点の整備**
- ・ 観光資源やレクリエーション拠点が数多く点在する拠点間の**回遊性**や**周遊観光の促進**



都市づくりの将来像（案）

豊かな自然環境、歴史・文化などの観光交流機能の充実と住民生活が調和した都市づくり

主な意見

①	福山市の中でも 造船業は重要であり、道路網も含めて考えるべき場所 と考える。また、 造船業で働かれる方の住まいの確保 なども重要であり、福山市の 主要な産業として造船業をどう考えるのか 慎重に考えてほしい。
②	観光業に力を入れていくことは十分表現できているので、 鞆のことばかりでなく、農業のこと も含め、 将来像に記載した方が 良い。

5 北部地域

都市整備の方向性

- ・ **繊維産業**を中心とし、基幹産業である製造業などの産業の集積を図る
- ・ **自然が近くにある豊かな居住環境**の形成
- ・ 拠点の規模に応じた医療・福祉・商業等の**都市機能の誘導**と**公共交通サービスの維持**



都市づくりの将来像（案）

繊維産業などの地場産業や福山北産業団地等への産業集積を生かし、ものづくりのまちとしての魅力を高めるとともに、山野峡や蛇円山等の恵まれた自然環境と調和した快適で住みよい都市づくり

主な意見

①	JR福塩線の利用者が増加傾向であることは強みであるため、 福塩線と路線バスとの接続性 などについて将来像で表現するべきではないか。
②	渋滞解消に向けて、環状線の整備を進めていくこと などを将来像の中に表現するべきではないか。
③	福塩線の駅において、 パークアンドライド できるような 駐車場を整備 することなどを記載していくべき。まちが若い分、公共交通、鉄道を生かすべき。
④	市街化調整区域の平坦地に一部農地が残っており、それらの 農地をどう いう土地利用とするか方向性を示す必要がある。

6 北東地域

都市整備の方向性

- ・神辺駅西口広場整備による**交通結節機能の強化**を活かして、**都市機能の立地や賑わいを創出**
- ・神辺本陣や廉塾の保存・活用のほか**歴史・文化を活かした地域づくり**
- ・堂々公園や吉野山公園は、**自然豊かな憩いの場**として適切に保全



都市づくりの将来像（案）

神辺駅周辺の賑わいと自然の潤い、歴史・文化を生かした魅力ある都市づくり

主な意見

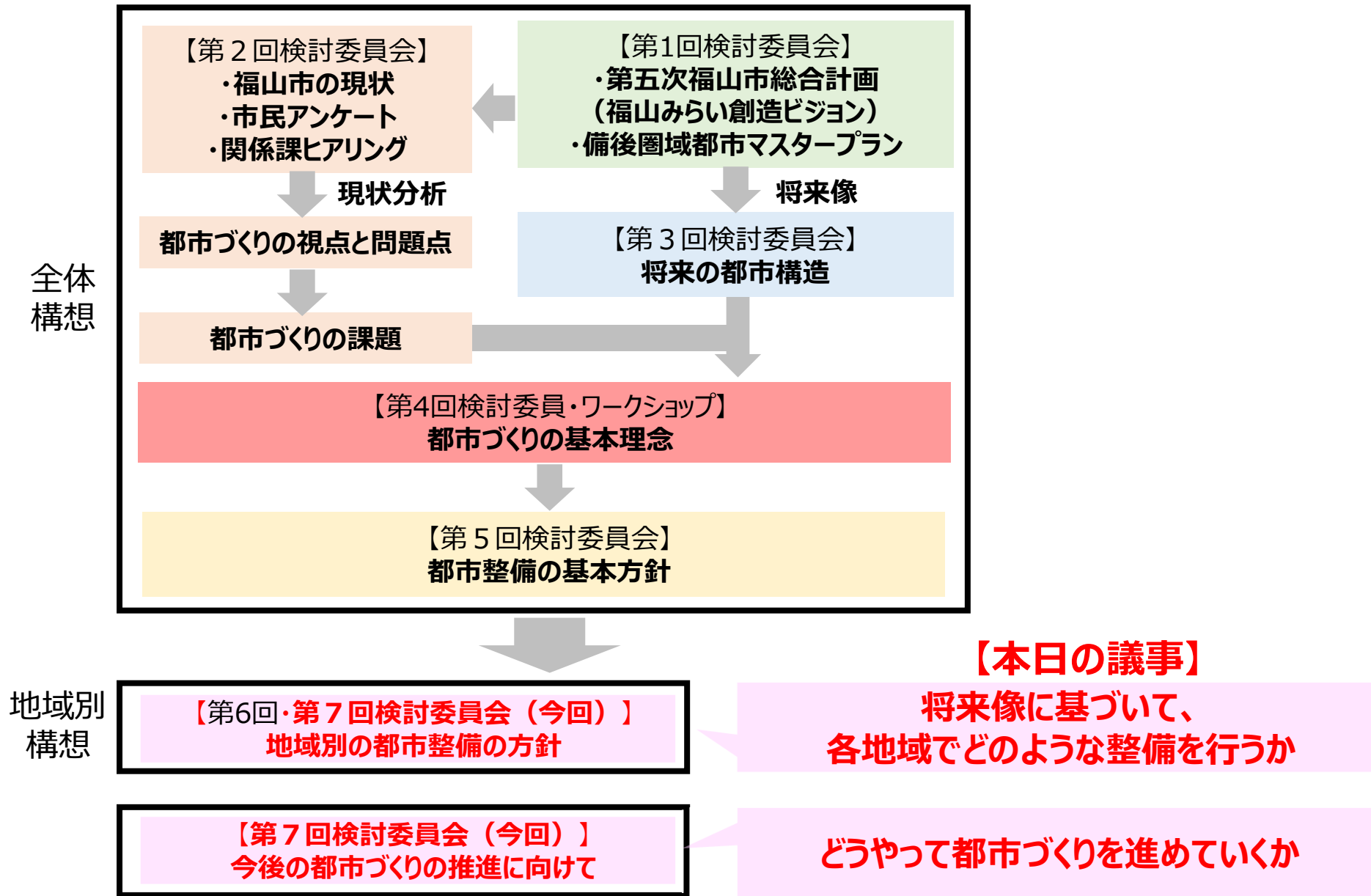
①	神辺駅西口の開発を進めるにあたり、産業団地と路線バスをつなぐという話も聞いており、 公共交通機関による利便性の向上も必要 だと思う。
②	神辺は 繊維のまちでもあった ので、将来像に産業の視点も入れることはできないか。
③	50戸連たん制度で家が増えたことなど、 道上駅周辺の道路整備やパークアンドライドの駐車場の整備 もスピード感をもって進めるべきと思う。

全体を通して

主な意見	
①	地域ごとに将来像があるが文章のボリュームは合わせるべきではないか。将来像には、地域の特色や力強い言葉を含めてほしい。
②	都市づくりの将来像がそれぞれの地域の特性を濃縮した言葉になっていると思うのだが、基本理念という軸を大切に展開してほしい。
③	全体構想の都市整備の基本方針が地域別の都市整備の方針に組み込まれるような形で表現した方がよいと思う。



○次期福山市都市マスタープラン策定に向けた全体の流れ



○次期福山市都市マスタープラン策定に向けた今後の流れ

【第6回検討委員会】前回 2026年（令和8年）3月12日
・第6章 地域別の特性・現状・都市づくりの将来像（素案）を検討

【第7回検討委員会】本日 2026年（令和8年）4月27日
第6章 地域別の都市づくりの将来像を検討
地域別の都市整備の方針（素案）を検討
第7章 今後の都市づくりの推進（素案）を検討

【第8回検討委員会】2026年（令和8年）5月27日
第6章 地域別の都市整備の方針を検討
第7章 今後の都市づくりの推進を検討
パブリックコメント実施内容の報告

パブリックコメント

【第9回検討委員会】2026年（令和8年）8月下旬
パブリックコメント結果の報告・反映内容

福山市都市マスタープラン改定 2026年（令和8年）9月下旬